

2024年3月期 決算短信補足説明資料

証券コード4389 / 2024年5月14日(2023年4月～2024年3月)

2024年3月期決算概要



○ 2024年3月期 業績サマリー(連結)

売上高はソリューションサービスの期ズレ及び子会社の売上未達により、前期比 Δ 11.2%

営業利益は売上高減による粗利の悪化と販管費増により、前期比 Δ 47.2%

売上高

2,516百万円
(前期比 Δ 11.2%)

経常利益

437百万円
(前期比 Δ 46.9%)

営業利益

434百万円
(前期比 Δ 47.2%)

当期純利益

298百万円
(前期比 Δ 52.4%)

※百万円未満切捨て

○ 2024年3月期 業績ハイライト(前期比)

売上高はソリューションサービスの期ズレと子会社の売上未達により、前期比△11.2%

営業利益は売上減による粗利率の悪化と販管費増により、前期比△47.2%

(単位：百万円)		2023年3月期	2024年3月期	前期比
		実績	実績	
売上高(連結)		2,832	2,516	△11.2%
プロパティデータバンク	クラウドサービス	1,514	1,650	+9.0%
	ソリューションサービス	1,150	635	△44.8%
プロパティデータテクノス		154	215	+39.3%
プロパティデータサイエンス		14	17	+22.7%
営業利益		822	434	△47.2%
経常利益		822	437	△46.9%
親会社株主に帰属する当期純利益		559	298	△52.4%

※百万円未満切り捨て

○ 期初発表業績予想に対する差異

売上高は各サービス共に未達となり、期初予想比△26.3%

営業利益は粗利率の悪化と販管費増により、期初予想比△47.2%

(単位：百万円)		2024年3月期	2024年3月期	予想比
		期初発表業績予想	実績	
売上高(連結)		3,420	2,516	△26.3%
プロパティデータバンク	クラウドサービス	1,680	1,650	△1.7%
	ソリューションサービス	1,240	635	△48.7%
プロパティデータテクノス		300	215	△28.1%
プロパティデータサイエンス		200	17	△91.1%
営業利益		822	434	△47.2%
経常利益		822	437	△46.9%
親会社株主に帰属する当期純利益		559	298	△46.6%

※百万円未満切り捨て

○ 修正業績予想に対する差異

売上高はソリューションサービスが修正値を下回ったものの、クラウド収益が伸長し未達分をカバー

営業利益は減価償却費の想定以上の減少および広告宣伝費の計上のズレ等から、修正値を大幅に上回る結果となった

(単位：百万円)		2024年3月期	2024年3月期	予想比
		修正業績予想	実績	
売上高(連結)		2,520	2,516	△0.1%
プロパティデータバンク	クラウドサービス	1,641	1,650	+0.6%
	ソリューションサービス	644	635	△1.3%
プロパティデータテクノス		215	215	0.0%
プロパティデータサイエンス		18	17	△6.1%
営業利益		360	434	+20.6%
経常利益		361	437	+21.1%
親会社株主に帰属する当期純利益		246	298	+21.3%

※百万円未満切り捨て

○ 2025年3月期 通期連結業績予想

今期中計達成に向けた基盤づくりは継続する一方、中計3年目として収益拡大にも積極的に取り組む
 営業利益は、基盤づくりの為の投資は継続するものの、営業利益率20%台への回復を見込む

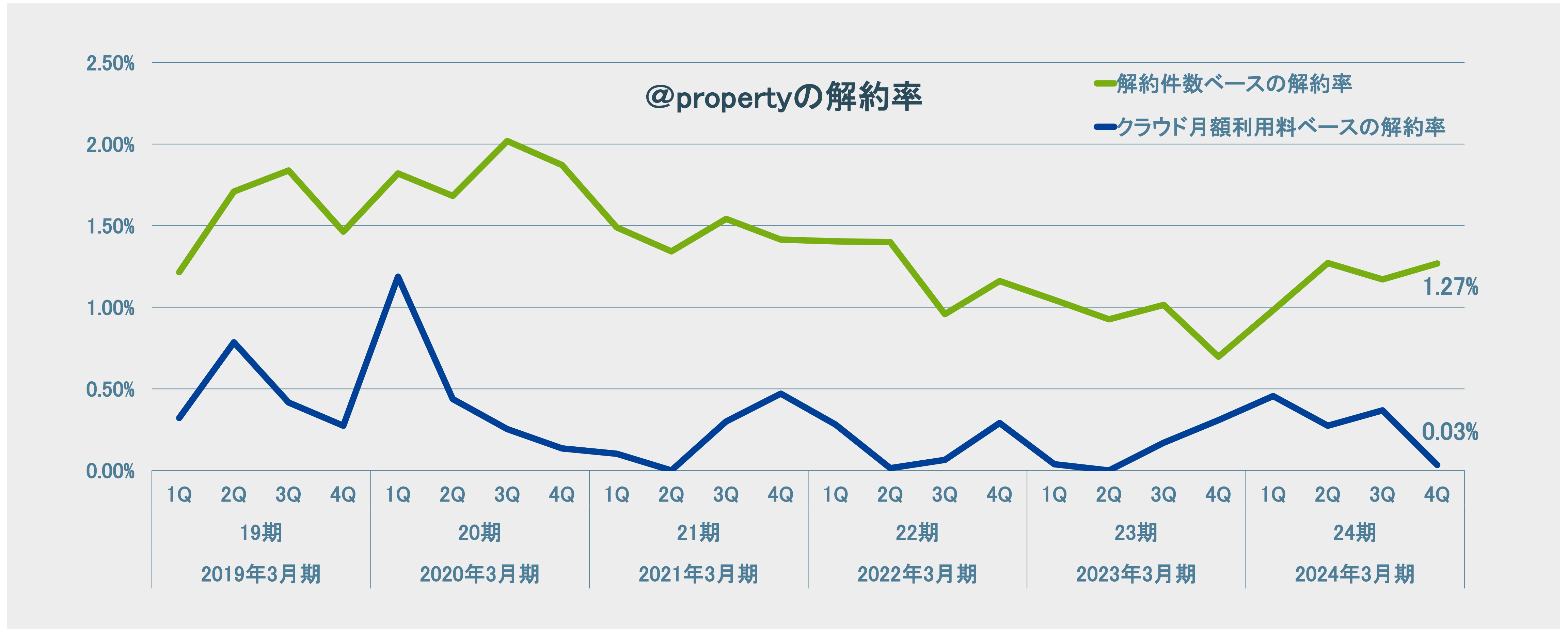
(単位：百万円)		2024年3月期	2025年3月期	前期比
		実績	業績予想	
売上高(連結)		2,516	3,980	+58.2%
プロパティデータバンク	クラウドサービス	1,650	1,790	+8.4%
	ソリューションサービス	635	1,240	+95.1%
プロパティデータテクノス		215	300	+39.1%
プロパティデータサイエンス		17	300	+1590.1%
新規サービス		—	350	—
営業利益		434	830	+91.1%
経常利益		437	830	+89.8%
親会社株主に帰属する当期純利益		298	570	+91.1%



○【KPI】 @property 解約率

件数ベースの解約率は1.27%、月額利用料ベースの解約率は0.03%

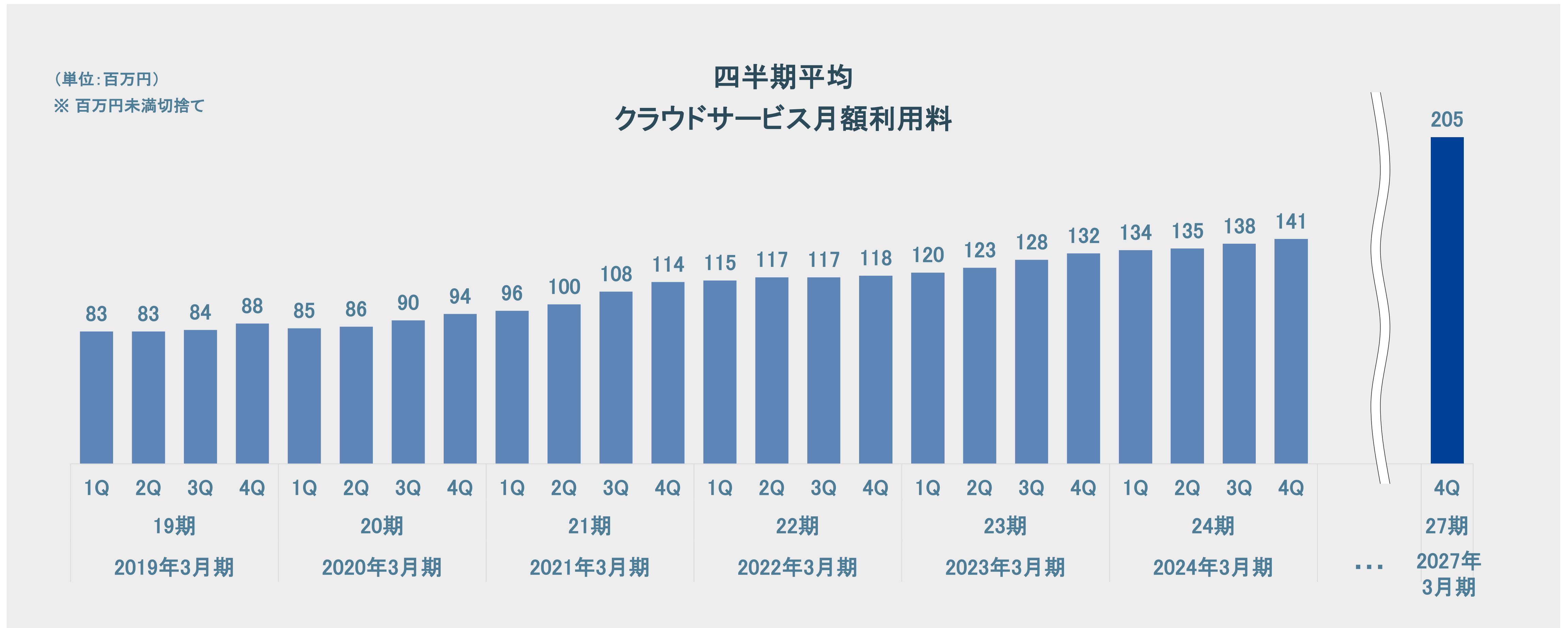
月額利用料が少なく、@propertyの利用が進んでいない顧客が解約の傾向



○ クラウドサービス月額利用料(Q平均)

クラウドサービス月額利用料は拡大傾向続く

25/3期は新規案件(中堅企業)の獲得に努め、クラウドサービス収入の拡大に注力し、26/3期、27/3期の目的達成に向けて尽力する



○ 1社当たりのクラウドサービス月額利用料単価

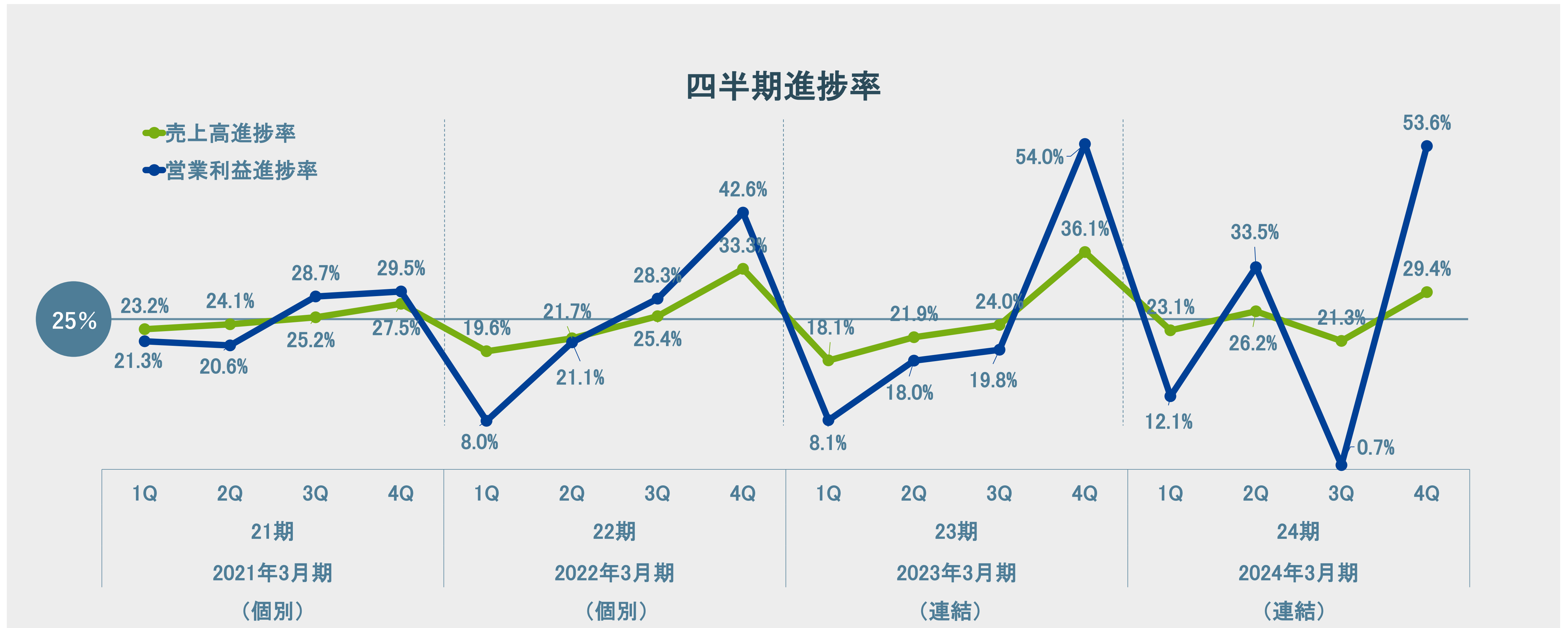
1社当たりの平均月額利用料単価は、大口案件(事業会社)の消化により順調に拡大が続いている
 また、既存顧客から継続的に受注を獲得している



○ 四半期毎の進捗率

今期は期ズレがあったため、Q4の売上が想定以上に進捗せず

コスト面では、想定外に削減された要因(減価償却費の減少、売上原価の減少等)があったため、想定以上に進捗した





PROPERTY DATA BANK

IR に関するお問合せ
IR担当: 03-5777-3468
メール: PDB_IRinquiries@propertydbk.com

本資料中の業績予想ならびに将来予測は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、事業環境の変化等様々な要因により、実際の業績は言及または記述されてる将来見通しとは大きく異なる結果となることをご承知おきください。